

令和4年度の事業報告書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人やまびこクラブ

1 事業の成果

今年度の**こども発達支援事業所さくら（児童発達支援事業）**は、コロナ禍3年目の年にこども発達支援事業所さくらでは5名の卒園児を送ることができました。進路は地域の幼稚園と支援学校入学であり、それぞれの事業所との連携を重ねながら実現できた移行と入学という節目に卒園する子達です。

小学校へ入学するという我が子を育ててきた親にとっては、一つの大きな節目です。以前は、地域や地元の小学校への入学希望も多かったのですが、子どもの発達状況を考えて、支援学校を選択する保護者が多くなったことは、大きな変化といえるかも知れません。

裏返せば、子どもの状況をしっかり把握し、冷静に判断できているとも言えるかも知れません。コロナ禍で、なかなか保護者と以前と比べて密に話はできませんでしたが、保護者の判断に敬意を表したいと思います。

こども発達支援事業所さくらの利用幼児は少なくなっている傾向はありますが、さくらを卒園し、入学する子どもは、放課後デイサービスさくらを利用する子も多く、今後放課後の利用の将来的な展望を考えていく必要を考えます。

放課後デイサービスさくら（放課後等デイサービス事業）の登録利用者数は15名でしたが、放課後デイサービスは、ほぼ毎日利用する方が多いだけに、コロナ禍では感染予防を徹底しながら活動しました。

コロナ禍でもやることは以前と変わらないだけに、利用してくれる児童生徒に迷惑をかけないように、コロナ禍なので今までしていたことができないことを理解できない利用者もいるだけに、リスクがある状況でも満足度を高めながら対応を考えていきたいと考えています。

地域活動支援センター事業は、重度障がいのある方が多いだけに、コロナ感染に十分に気を付けながらの活動を心がけていますが、利用者の中には、マスクをすることに抵抗する方もいるだけに、消毒や換気を頻繁にしながら、できる限りのことはしています。

ただ、コロナが流行っているじきでもマスクをせずに活動していても、感染せずに元気に毎日通っている方もいるだけにコロナの対応も難しいと感じます。障がいがあることで、感染のリスクも高いと言われていますが、案外体力や耐性もあるのかもしれないと感じる面もあった。しかし、感染のリスクは最小にしながら、センターの活動を考えていきたい。

コロナ禍でも地域活動支援センターの活動内容は以前と変わりなく行っています。コロナ禍といえ、利用者のニーズは変わらないだけに、できるだけ、利用者の生活の中に喜びや元気を引き出せるような活動を心がけたいものです。

児童館及び児童クラブ事業では、1年間を通し、感染する子どもはいてもクラスターになることはなく、早期対応と消毒等の感染予防対策の徹底が奏功したと考えます。

青江小ひまわり児童クラブの児童も千怒小わんぱく児童クラブの児童も元気に明るく過ごしてくれたことは心から嬉しく思います。

新型コロナウイルスは、社会に大きな影響を与え、我々の生活や価値観も変容させてきましたが、子どもの「らしさ」は全く変わらずに、こどもと関わることができている我々としては、元気づけられるものです。

これからも子どもへの支援を主に児童クラブ運営を考えていきたいと強く感じました。

R4年度の出生数が40名を切ったと衝撃的なことがわかり、ショック受け、将来の子どもの支援や子育て支援の在り方を考えさせられました。

少子高齢化はこれからも進んでいく現実の中、子どもと高齢者のそれぞれの問題、課題を考え、うまく融合さ

せていくことはできないかを考えていきたいと思いを。

地域貢献活動としては、まだまだコロナの状況が社会的に変化がないだけに、フォーラムの開催や啓発活動は自粛している状況である。今は、コロナの感染が落ち着くまで、静かに我慢しながら、アフターコロナのためにいろいろと考えておきたいものである。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従業者の人 数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千 円)
障害者総合支援法 に基づく障害福祉 サービス事業	児童発達支援事業 放課後等デイサービス事業 障がいのある子どもへの療 育の提供及び保護者に対し て子育て支援 共同生活援助事業 障がいのある人の地域生活 の 地域生活支援事業 地域活動支援センターを開 設し、利用者の日中活動支 援や学習支援及び就労支援 など利用者のニーズに基づ いて活動する。	(A) 4月1日か ら翌年3月31日 まで開設 (B) ・こども発 達支援事業 主たる事務所に併 設している療育施 設 ・共同生活援助事 業(グループホー ム桜ヶ瀬) 地域生活支援事業 地域活動支援セン ターぱれっと (C) 35名	(D) 津久見 市、臼杵市、佐 伯市に居住する 当該施設に通所 する児童と家族 (E) 発達支援 事業及び放課後 デイサービス事 業に登録してい る方30名 年間延べ人数 4,406名 地域生活支援事 業 契約利用 者15名	76,710
児童館、放課後児 童健全育成事業	子育て支援している団体や サークル等への支援及び青 江小学校に通う子どもの放 課後及び長期休暇中にお預 かりし、健全な育成活動を行 う。	(A) 4月1日か ら翌年3月31日 まで開設 (B) 主たる事務 所に併設している 児童クラブ (C) 6名	(D) 育児サー クルの会員及び 児童クラブに登 録している児童 と家族 (E) 利用者延 べ人数9,657名	12,972
母親クラブ	子育てをしている仲間で相 互の悩みや相談活動及び交 流活動を行う。	実施していませ ん。		—
障害者の地域への 参画促進と障害に 関する啓発活動	虐待事例を通して障がいの ある方の地域での生活に必 要な支援や地域の資源を考	新型コロナウイルス 感染症予防のため自粛		0

	えるフォーラムと映画上 映。			
--	-------------------	--	--	--

令和4年度 活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人やまびこクラブ
(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1 受取会費			
入会金収入	11,000	11,000	
2 受取助成金等			
障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス事業収入	76,710,340		
放課後児童健全育成事業収入	12,372,250		
放課後児童健全育成事業収入(感染症対策事業費補助金)	600,000		
その他補助金	369,500	90,052,090	
3 負担金収入			
利用者負担金収入	4,048,825	4,048,825	
4 事業収益			
事業収益	7,374,208	7,374,208	
5 寄付金収入			
寄付金収入	110,000	110,000	
6 その他収益			
受取利息	254		
雑収益	20,190	20,444	
経常収益計			101,616,567
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	63,794,588		
臨時雇賃金	270,450		
法定福利費	6,802,523		
人件費計	70,867,561		
(2) その他経費			
旅費交通費	1,590		
通信運搬費	6,248,952		
消耗什器備品費	714,917		
消耗品費	941,806		
修繕費	316,578		
印刷製本費	145,950		
水道光熱費	2,654,041		
賃借料	6,905,708		
保険料	282,200		
租税公課	106,700		
教材費	989,734		
行事費	203,547		
給食材料費	5,479,693		
雑費	515,795		
その他経費計	25,507,211		
事業費計		96,374,772	
2 管理費			
(1) 人件費			
福利厚生費	310,345		
人件費計	310,345		
(2) その他経費			
通信運搬費	727,332		
消耗品費	31,270		
修繕費	635,882		
賃借料	1,329,000		
保険料	831,052		
租税公課	44,000		
諸会費	232,000		
支払利息	464,004		
雑費	1,011,110		
その他経費計	5,305,650		
管理費計		5,615,995	
経常費用計			101,990,767
当期経常増減額			▲ 374,200

令和4年度 活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人やまびこクラブ
(単位：円)

科目	金額		
Ⅲ その他資金収入			
1 短期借入金収入	5,000,000		
2 長期借入金収入	20,000,000	25,000,000	
その他資金収入計			25,000,000
Ⅳ その他資金支出			
1 什器備品購入支出	2,950,000		
2 短期借入金返済支出	5,000,000		
3 長期借入金返済支出	3,340,000	11,290,000	
その他資金支出計			11,290,000
当期収支差額			13,335,800
前期繰越収支差額			11,886,512
次期繰越収支差額			25,222,312
Ⅴ 資産増加額			
1 当期収支差額	13,335,800		
2 什器備品購入額	2,950,000	16,285,800	
資産増加額計			16,285,800
Ⅵ 負債減少額			
1 短期借入金返済額	5,000,000		
2 長期借入金返済額	3,340,000	8,340,000	
資産増加額計			8,340,000
増加額合計			24,625,800
Ⅶ 資産減少額			
1 車両運搬具売却額	1,777,810	1,777,810	
資産減少額計			1,777,810
Ⅷ 負債増加額			
1 短期借入金増加額	5,000,000		
2 長期借入金増加額	20,000,000	25,000,000	
負債増加額計			25,000,000
減少額合計			26,777,810
当期正味財産増減額			▲ 2,152,010
前期繰越正味財産額			29,194,513
次期繰越正味財産額			27,042,503

令和4年度 貸借対照表

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人やまびこクラブ

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	31,865,890		
未収金	19,078,288		
前払金	100,000		
立替金	279,898		
仮払金	48,752		
流動資産合計		51,372,828	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具	4,206,820		
什器備品	4,330,624		
有形固定資産計	8,537,444		
固定資産合計		8,537,444	
資産合計			59,910,272
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	6,078,281		
預り金	1,079,488		
短期借入金	5,000,000		
流動負債合計		12,157,769	
2 固定負債			
長期借入金	20,710,000		
固定負債合計		20,710,000	
負債合計			32,867,769
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		29,194,513	
当期正味財産増減額		▲ 2,152,010	
正味財産合計			27,042,503
負債及び正味財産合計			59,910,272

令和4年度 財産目録

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人やまびこクラブ

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	304,687	
大分銀行普通預金	31,459,737	
九州労働金庫普通預金	101,466	
未収金		
未収金	19,078,288	
前払金		
前払金	100,000	
立替金		
立替金	279,898	
仮払金		
仮払金	48,752	
流動資産合計		51,372,828
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
車両運搬具	4,206,820	
什器備品		
ジョイントコーナーマット	280,000	
ガスオープンレンジ	261,724	
ノートパソコン	137,300	
テラステント	399,600	
机・椅子等	302,000	
農機具一式	2,950,000	
有形固定資産計	8,537,444	
固定資産合計		8,537,444
資産合計		59,910,272
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
給料手当等	4,218,633	
その他諸経費	1,859,648	
預り金		
源泉所得税預り金	339,858	
市県民税預り金	242,400	
従業員預り金	497,230	
短期借入金		
短期借入金	5,000,000	
流動負債合計		12,157,769
2 固定負債		
長期借入金		
大分銀行借入金	16,660,000	
個人借入金	4,050,000	
固定負債合計		20,710,000
負債合計		32,867,769
正味財産		27,042,503